

概要報告書

2024 年度

事業種別	県域安全事業
団 体 名	特定非営利活動法人 京都DARC
事 業 名	薬物を止め続けて行く動機付けの一つとして農作業プログラム
今年度は井手町の畑に計14回、のべ84名の農作業プログラム事業を行いました。夏は猛暑の日が続いて、農作物の生育を心配していましたが、ジャンボにんにく、にんにく、玉ねぎに関しては問題なく収穫することが出来ました。さつま芋や枝豆は雨不足も関係して、土が硬かったり、水分不足により残念ながら上手く育ちませんでしたが、初めて植えた菊芋は大量に収穫出来ました。また鹿や猪などの動物が周りの畑も含めて農作物を食べたりして畑を荒らしていた為に、杭を打ってピンクのテープを張ったり、周りに動物除けの粒を撒いたり、音が出る動物除け器を取り付けたりして対策を講じました。収穫の喜びや、逆に反省することもありましたが、協力して一緒に作業する中で、薬物を止め続けて行く為の、心と身体の健康を取り戻すことでの動機付けとしては必要なプログラムの一つとなりました。      	

注) 上記の報告書は、助成対象団体が作成した報告書です。(公財)日工組社会安全研究財団では、記載された事業の内容等に関するお問合せには対応できませんのでご了承ください。